

10月
October

使っている花 ■ ワックスフラワー（デンマークパール）、
ケイトウ（バインフリル）、リュウカデンドロン（ウルカ）、
ディアボロ



ワックスフラワー

花言葉 かわいらしさ／繊細／気まぐれ

小梅のような花があつまり咲く
繊細で可憐なワイルドフラワー

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 購入時、茎が黒いもの、葉を軽く触りその時点で葉が散るものは避けましょう。
- 日持ちがとてよく管理も楽ですが、水に浸かる部分の葉は必ず取りましょう。
- 葉に霧吹きをかけるとさらにグッド。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①ワックスフラワーは、枝分かれしている小枝をあらかじめ切り分けします。銅葉のディアボロは水が下がりやすいので、「湯あげ」がおすすめです。
- ②ワックスフラワー、リュウカデンドロン、ディアボロもそれぞれ短くカットし、水に浸かる部分の下葉を取り除きます。
- ③ミニブーケを作るように花々を束ねて、マグカップに飾ります。小さなアレンジでも2つ並べて飾れば、簡単にボリュームのあるアレンジに！

南半球の春が届く

西オーストラリア州原産。蠟細工のような質感で、ウメの花にも似たかわいらしい花姿と日持ちのよさが人気。ほぼ南半球からの輸入品ですが、最近では品種もアップデートされて、つぼみを楽しむタイプやカラフルな染色のラインナップも。枝や葉から爽やかなレモンのような柑橘系の香りがする品種もあります。



WEEKEND
FLOWER



ワックスフラワー

花言葉 かわいらしさ／繊細／気まぐれ

小梅のような花があつまり咲く
繊細で可憐なワイルドフラワー

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 購入時、茎が黒いもの、葉を軽く触りその時点で葉が散るものは避けましょう。
- 日持ちがとてよく管理も楽ですが、水に浸かる部分の葉は必ず取りましょう。
- 葉に霧吹きをかけるとさらにグッド。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①ワックスフラワーは、枝分かれしている小枝をあらかじめ切り分けします。銅葉のディアボロは水が下がりやすいので、「湯あげ」がおすすめです。
- ②ワックスフラワー、リュウカデンドロン、ディアボロもそれぞれ短くカットし、水に浸かる部分の下葉を取り除きます。
- ③ミニブーケを作るように花々を束ねて、マグカップに飾ります。小さなアレンジでも2つ並べて飾れば、簡単にボリュームのあるアレンジに！

南半球の春が届く

西オーストラリア州原産。蠟細工のような質感で、ウメの花にも似たかわいらしい花姿と日持ちのよさが人気。ほぼ南半球からの輸入品ですが、最近では品種もアップデートされて、つぼみを楽しむタイプやカラフルな染色のラインナップも。枝や葉から爽やかなレモンのような柑橘系の香りがする品種もあります。



WEEKEND
FLOWER



使っている花 ■ ワックスフラワー（デンマークパール）、
ケイトウ（バインフリル）、リュウカデンドロン（ウルカ）、
ディアボロ

10月
October



10月
October

使っている花 ■ ワックスフラワー（デンマークパール）、
ケイトウ（バインフリル）、リュウカデンドロン（ウルカ）、
ディアボロ



ワックスフラワー

花言葉 かわいらしさ／繊細／気まぐれ

小梅のような花があつまり咲く
繊細で可憐なワイルドフラワー

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 購入時、茎が黒いもの、葉を軽く触りその時点で葉が散るものは避けましょう。
- 日持ちがとてよく管理も楽ですが、水に浸かる部分の葉は必ず取りましょう。
- 葉に霧吹きをかけるとさらにグッド。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①ワックスフラワーは、枝分かれしている小枝をあらかじめ切り分けします。銅葉のディアボロは水が下がりやすいので、「湯あげ」がおすすめです。
- ②ワックスフラワー、リュウカデンドロン、ディアボロもそれぞれ短くカットし、水に浸かる部分の下葉を取り除きます。
- ③ミニブーケを作るように花々を束ねて、マグカップに飾ります。小さなアレンジでも2つ並べて飾れば、簡単にボリュームのあるアレンジに！

南半球の春が届く

西オーストラリア州原産。蠟細工のような質感で、ウメの花にも似たかわいらしい花姿と日持ちのよさが人気。ほぼ南半球からの輸入品ですが、最近では品種もアップデートされて、つぼみを楽しむタイプやカラフルな染色のラインナップも。枝や葉から爽やかなレモンのような柑橘系の香りがする品種もあります。



WEEKEND
FLOWER



ワックスフラワー

花言葉 かわいらしさ／繊細／気まぐれ

小梅のような花があつまり咲く
繊細で可憐なワイルドフラワー

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 購入時、茎が黒いもの、葉を軽く触りその時点で葉が散るものは避けましょう。
- 日持ちがとてよく管理も楽ですが、水に浸かる部分の葉は必ず取りましょう。
- 葉に霧吹きをかけるとさらにグッド。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①ワックスフラワーは、枝分かれしている小枝をあらかじめ切り分けします。銅葉のディアボロは水が下がりやすいので、「湯あげ」がおすすめです。
- ②ワックスフラワー、リュウカデンドロン、ディアボロもそれぞれ短くカットし、水に浸かる部分の下葉を取り除きます。
- ③ミニブーケを作るように花々を束ねて、マグカップに飾ります。小さなアレンジでも2つ並べて飾れば、簡単にボリュームのあるアレンジに！

南半球の春が届く

西オーストラリア州原産。蠟細工のような質感で、ウメの花にも似たかわいらしい花姿と日持ちのよさが人気。ほぼ南半球からの輸入品ですが、最近では品種もアップデートされて、つぼみを楽しむタイプやカラフルな染色のラインナップも。枝や葉から爽やかなレモンのような柑橘系の香りがする品種もあります。



WEEKEND
FLOWER



使っている花 ■ ワックスフラワー（デンマークパール）、
ケイトウ（バインフリル）、リュウカデンドロン（ウルカ）、
ディアボロ

10月
October

